

令和8年〔前期〕
保育士試験 及び 地域限定保育士試験
問題用紙

子どもの保健

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

【注意事項】

各問題の正答数は、問題文中に示される。

問題文中に示された正答数と異なる数を解答すると、不正解になる。

【例題 1】

問 1 次のうち、〇〇に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 ……
- 2 ……
- 3 ……
- 4 ……
- 5 ……

正答が「2」である場合は、マークシートの「②」を塗りつぶしていれば正解になる。



問題番号	解 答 番 号
問 1	① ● ③ ④ ⑤

問題文中に示された正答数と異なる数を塗りつぶすと不正解になる。



問題番号	解 答 番 号
問 1	① ● ● ④ ⑤

【例題 2】

問 2 次のうち、〇〇に関する記述として、正しいものを3つ選びなさい。

- 1 ……
- 2 ……
- 3 ……
- 4 ……
- 5 ……

正答が「2」「3」「5」である場合は、マークシートの「②」「③」「⑤」を塗りつぶしていれば正解になる。



問題番号	解 答 番 号
問 2	① ● ● ④ ●

問題文中に示された正答数と異なる数を塗りつぶすと不正解になる。



問題番号	解 答 番 号
問 2	① ② ● ④ ⑤



問題番号	解 答 番 号
問 2	① ② ● ④ ●

解答用紙に「記入上の注意事項」が記載されているので併せて確認すること。

問1 次のうち、胎児の発育に関する記述として、不適切なものを1つ選びなさい。

- 1 妊娠初期には、主要な器官の原型が形成される。
- 2 妊娠中の飲酒は、胎児の成長を妨げる一因である。
- 3 妊娠16週以降は、それ以前の時期よりも感染、薬剤、化学物質による胎児の奇形発生に大きな影響をもたらす時期である。
- 4 胎児の体重は妊娠24～34週ごろに急速に増加するが、36週以降の胎児の体重増加はよりゆるやかになる。
- 5 妊娠中の過度のダイエットにより児が在胎週数に対して小さく産まれるリスクが高まる。

問2 次のうち、2010（平成22）年と2023（令和5）年の乳幼児身体発育調査結果を比較した記述として、適切なものを**2つ**選びなさい。

- 1 令和5年では、母の妊娠中の喫煙割合が、平成22年より減少している。
- 2 令和5年では、体重、身長、頭囲の平均値は、すべての年月齢で平成22年より大きい。
- 3 令和5年の乳幼児の運動機能通過率が90%以上となる月齢では、「首のすわり」は生後4～5か月未満、「ねがえり」は生後6～7か月未満であり、平成22年と同様である。
- 4 令和5年の乳幼児の運動機能通過率が90%以上となる年月齢では、「ひとり歩き」は生後1年4～5か月未満であり、平成22年と同様である。
- 5 生後1年0～1か月未満の乳幼児で一語以上の言葉を話すと回答した割合は、令和5年と平成22年を比べて変わらない。

問3 次のうち、SIDS（乳幼児突然死症候群）に関する記述として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 SIDSにおいては、何の兆候や既往歴もないまま乳幼児が死に至り、窒息などの事故も含まれる。
- 2 2023（令和5）年における乳児期の死亡原因のうち、SIDSは第1位だった。
- 3 SIDSの発症率を低くするポイントの一つに、「できるだけ母乳で育てる」ことが挙げられている。
- 4 妊婦の喫煙及び受動喫煙は、SIDSの発症率には関係ない。
- 5 日本での発症頻度はおおよそ出生4,000～5,000人に1人と推定され、生後1歳以上の発症頻度が高い。

問4 次の【Ⅰ群】の健康診査事項と、【Ⅱ群】の関連する法律を結びつけた場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 1歳6か月児健康診査
- B 3歳児健康診査
- C 就学時の健康診断
- D 児童生徒等の健康診断

【Ⅱ群】

- ア 母子保健法
- イ 歯科口腔保健の推進に関する法律
- ウ 児童福祉法
- エ 教育基本法
- オ 学校保健安全法

（組み合わせ）

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ア | イ | エ |
| 2 | ア | ア | ウ | エ |
| 3 | ア | ア | オ | オ |
| 4 | イ | ウ | エ | オ |
| 5 | イ | ウ | オ | オ |

問5 次のうち、「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン【事故防止のための取組み】～施設・事業者向け～」の「食事の介助をする際に注意すべきポイント」の一部として、正しいものを3つ選びなさい。

- 1 介助している保育士の意志によるタイミングで与える。
- 2 汁物などの水分は食事の最後に与える。
- 3 食事の提供中に驚かせない。
- 4 子どもの口に合った量で与える（一回で多くの量を詰めすぎない）。
- 5 正しく座っているか注意する。

問6 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Mちゃんは保育所に在籍する生後2歳1か月の女児である。Mちゃんは、身長は49.0 cm、体重2,510 gで、妊娠38週で出生した。特に合併症もなく発育し、現在は身長75 cm、体重8.5 kgである。運動発達面では、つかまり立ちはできるが、ひとり歩きすることはできていない。言語発達面では意味のある発語は3～4語で、指差しはできているが、保護者が声をかけても振り向かないことがある。

【設問】

次のうち、子どもの所見や、保育所の対応として、不適切なものを1つ選びなさい。

- 1 低出生体重児である。
- 2 身長が正常の目安より低いため、保育所の定期的な測定で低い値が続くようなら、保護者に受診を勧める。
- 3 運動機能の発達の遅れが疑われる。
- 4 意味のある言葉が3～4語でも、こちらの言うことを理解し、指差しができていて、大人の真似をよくするようであれば、言葉がけを工夫するなどして保育する。
- 5 声をかけても振り向かないことがある時には、聴力の問題がないか、コミュニケーションの問題がないかを観察する。

問7 次のうち、乳児の健康管理に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 生後1か月を過ぎると、便の回数が減ってくるため、便が毎日でなくても、まとめてたくさんやわらかい便が出て、体重が順調に増えていれば様子を見る。
- B オムツかぶれがある時は、便をしっかりこすりとり、シャワー等で洗い流さない。
- C 生後2か月頃までの乳児では一過性の斜視が見られることがあるが、生後6か月頃以降も続くようであれば眼科を受診したほうがよい。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ |
| 5 | × | ○ | × |

問 8 次のうち、予防接種に関する記述として、適切なものの組み合わせを 1 つ選びなさい。

- A ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎（ポリオ）、Hib 感染症（ヘモフィルスインフルエンザ菌 b 型）を予防するための 5 種混合ワクチンが、2024（令和 6）年 4 月から定期接種として開始された。
- B 「予防接種法」では、予防接種を受けるかどうかの判断は保護者に任されているが、定期接種を受けさせることは保護者の義務として法律に定められている。
- C 定期接種のうち、同じワクチンを期間を空けて数回接種するものがあるが、2 回目以降の接種期間を越えてしまった場合は、1 回目からワクチン接種をやり直す。
- D 麻しん・風しんワクチンは不活化ワクチンである。
- E BCG は結核を予防するために接種するワクチンであり、定期接種の対象期間は生後 1 歳未満である。

（組み合わせ）

- 1 A D
- 2 A E
- 3 B C
- 4 B E
- 5 C D

問9 次の保育所での【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

4月から4歳児クラスへの入所を予定しているSちゃんと母親が保育所を訪れた。Sちゃんは母親が話しかけてもうなずくだけで発話はなく、少しぼんやりした様子である。母親の話によると、「Sちゃんはてんかんのため服薬をしている。2歳頃に発症し、現在は投薬によりけいれんがほとんど収まっている」とのことである。

【設問】

次のうち、保育所の対応として、不適切なものの組み合わせを1つ選びなさい。

- A 保育所に入所するにあたり、母親から主治医に、園生活において気を付けるべき事柄を聞いてきてもらう。
- B 保育中に発作が起きた場合は、口にハンカチ等を入れて、舌をかまないように対応すると伝える。
- C 発作の種類や頻度、継続時間など、発作時の対応を詳しく聴く。
- D てんかんの発作が保育中に起きることを想定し、入所後は母親に保育所内で常に待機してもらう。
- E 発作が起きたときに、すぐに連絡がつく保護者の連絡先を教える。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B D
- 4 C E
- 5 D E

問 10 次のうち、保育所等における子どもの屋外でのプール活動に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 監視員は水面だけでなくプールの底もよく見て、子どもが溺れていないか、監視エリア全域をくまなく監視する。
- B 日光浴は健康に良いので、プールサイドに屋根はなくてよい。
- C 低年齢児が利用することが多い簡易ミニプール（ビニールプール等）について、塩素消毒は必要ない。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ |

問 11 次のうち、「保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）（2023（令和5）年5月一部改訂 10月一部修正）」（こども家庭庁）2「感染症の予防」（2）「衛生管理」イ「職員の衛生管理」の一部として、正しいものを**3つ**選びなさい。

- 1 発熱や咳、下痢、嘔吐がある場合には医療機関へ速やかに受診する。
- 2 咳等の呼吸器症状が見られる場合でもマスクの着用は控える。
- 3 下痢や嘔吐の症状がある、又は化膿創がある職員については、食物を直接取り扱うことをなるべく避ける。
- 4 保育中及び保育前後には手洗いを徹底する。
- 5 職員の予防接種歴及び罹患歴を把握し、感受性がある者かどうかを確認する。

問 12 次のうち、子どものアトピー性皮膚炎に関する記述として、適切なものの組み合わせを1つ選びなさい。

- A かゆみのある湿疹が出たり、治ったりを繰り返す疾患である。
- B 乳幼児は、顔、首、肘の内側、膝の裏側などによく症状が出るが、悪化しても全身に広がることはない。
- C ジュクジュクした部位がある場合、保護者からの申し出がなくても、保護者に連絡をしてプール・水遊びの参加を控える。
- D 保育所での生活において特別な配慮や管理が必要な場合は、保護者記入による生活管理指導表の提出を依頼する。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問 13 次のうち、子どもに多い怪我等の発生や応急処置に関する記述として、適切なものを3つ選びなさい。

- 1 すり傷・切り傷・刺し傷は、傷口を流水で洗浄して汚れを落とし、必ず消毒液を使用して消毒する。
- 2 頭を打った後、意識がない、多量に出血している、吐き気や嘔吐などの症状がある場合は、救急車を要請する。
- 3 肘内障は、子どもの腕を急に引っ張ったり、子どもの手首を突然引き寄せたりしたときに起こりやすい。
- 4 目に異物が入ったときは、手で目をこすらないようにする。洗面器に水をくみ、顔を水につけて瞬きさせると異物が取れることがあるが、取ることができない場合は眼科を受診する。
- 5 鼻血が出たときは、上を向かせて止血する。

問 14 次のうち、乳幼児の救命処置に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A AEDの「未就学児用パッド（旧：小児用パッド）」がない場合に、「小学生～大人用パッド（旧：成人用パッド）」を使用することはできない。
- B 乳児の人工呼吸では、口と鼻を一緒に覆い、胸が軽く上がる程度まで息を吹き込む。
- C 乳幼児の胸骨圧迫の1分あたりの回数は、大人と同じである。
- D 乳幼児の胸骨圧迫の深さは、胸の厚みの約1／3である。
- E 意識がない場合、呼吸の確認をする前に、直ちに胸骨圧迫による心肺蘇生を開始する。

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	×
2	○	×	×	×	×
3	×	○	○	○	×
4	×	○	×	○	○
5	×	×	○	×	○

問 15 次のうち、「保育所保育指針」第 1 章「総則」2「養護に関する基本的事項」ア「生命の保持」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを 1 つ選びなさい。

- A 子どもの生活や発達過程等にふさわしい生活のリズムをつくるために、保育所での生活に合わせて、家庭での生活のリズムを変えるよう指示する。
- B 子どもの平常の健康状態や発育及び発達状態を的確に把握する。
- C 子どもの生理的欲求が十分に満たされ、健康増進が積極的に図られるようにする。
- D 子どもが快適に、そして健康で安全に過ごすことができるようにする。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	×	○	○	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問 16 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

保育所に通所している S 君（4 歳、男児）は 11 月 1 日に発熱したため、病院に行き検査をしたところ、インフルエンザ陽性と診断された。しばらく熱が続き、だるさを訴えていたが、少しずつ回復して 11 月 4 日に解熱した。11 月 5 日には食欲もすっかり戻り、体調もいつもと変わらない程度に回復した。

【設問】

次のうち、「学校保健安全法施行規則」第 19 条における出席停止の期間の基準に基づいて、S 君が登園できるようになる日付として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- 1 11 月 5 日
- 2 11 月 6 日
- 3 11 月 7 日
- 4 11 月 8 日
- 5 11 月 9 日

問 17 次の文は、「保育所における感染症対策ガイドライン（2018 年改訂版）（2023（令和 5）年 5 月一部改訂 10 月一部修正）」（こども家庭庁）における「感染症発生時の報告」の一部である。（ A ）～（ D ）にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを 1 つ選びなさい。

以下のような場合、施設長には、市区町村に対して感染症又は（ A ）が疑われる者等の人数、症状、対応状況等を迅速に報告するとともに、保健所に報告して指示を求めるなどの措置を講ずることが求められます。

- ① 同一の感染症若しくは（ A ）による又はそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が 1 週間以内に 2 名（※）以上発生した場合
- ② 同一の感染症若しくは（ A ）の患者又はそれらが疑われる者が（ B ）名以上又は全利用者の（ C ）以上発生した場合
- ③ 上記①及び②に該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

※（ D ）に関しては、1 名でも発生した場合

【語群】

ア 熱中症	イ 食中毒	ウ 10	エ 20
オ 3 分の 2	カ 半数	キ 水痘	ク 麻しん、風しん

（組み合わせ）

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | オ | ク |
| 2 | ア | エ | カ | キ |
| 3 | イ | ウ | オ | キ |
| 4 | イ | ウ | カ | ク |
| 5 | イ | エ | カ | ク |

問 18 保育所において、アレルギー疾患を有する子どもに緊急性の高い症状が一つでも見られたら、エピペン[®]の使用や 119 番通報による救急車の要請など、速やかな対応をすることが求められる。次のうち、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン（2019 年改訂版）」（厚生労働省）に記載されている「緊急性の高い症状」として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- 1 全身に広がるじんま疹
- 2 強いかゆみ
- 3 息がしにくい
- 4 全身が真っ赤
- 5 顔全体の腫れ

問 19 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

保育所に通う T ちゃん（6 歳、女兒）は、園庭の鉄棒から転落し右腕を骨折したため入院した。病院でギプス固定を行い、状態が安定してきたため 1 週間で退院した。両親は共働きであり、医師の許可が出たため保育所に登園する予定である。T ちゃんは、右腕をギプス固定し、指先が見えるように三角巾で首からつるしている。ギプス固定は、3～4 週間行う予定である。

【設問】

次のうち、保育士の T ちゃんへの対応として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを 1 つ選びなさい。

- A ギプス固定による状態が安定しているので、指先の皮膚の色や冷感などの観察は特に必要ない。
- B 右手はギプスで動かせないが、患部以外の動かしてよい部分を動かせる遊びを工夫する。
- C ギプスの中が蒸れてかゆみが出てきたら、ギプスの隙間から棒などを入れ、直接刺激をしてかゆみを和らげる。

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ○ | × | ○ |
| 2 | ○ | × | × |
| 3 | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × |
| 5 | × | × | × |

問 20 次のうち、保育所における健康増進に関わる保健計画に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 子どもの健康に関する保健計画は、保育所の全体的な計画に基づき作成することが「児童福祉法」に明記されている。
- B 一人一人の子どもの生活のリズムや食習慣などを把握するとともに、全体的な計画に基づいて年間の保健計画を作成する。
- C 子どもたちが健康に関心をもち、健康の保持や増進のための適切な行動がとれるようにする。
- D 子どもの発達過程に応じ、身体の働きや生命の大切さなどを伝え、基本的な清潔の習慣や健康な食生活が身につくよう援助する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	○
5	×	○	×	×